

## 第7回中国地方サステナブルファイナンス協議会 議事要旨

【開催日時】 令和7年6月19日(木) 13時30分～15時30分（オンライン会議）

【出席機関】 ちゅうぎんフィナンシャルグループ、ひろぎんホールディングス、山口フィナンシャルグループ、鳥取銀行、山陰合同銀行、島根銀行、トマト銀行、西京銀行、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行中国支店、商工組合中央金庫広島支店、金融庁、中国経済産業局、中国四国地方環境事務所、中国経済連合会、日本銀行広島支店、中国財務局(事務局)

全 17 機関

### 【議事内容】

1. 中国財務局より挨拶
2. 政策動向及び各機関の取組状況等について説明、意見交換を実施
  - (1) トランプ政権の動向と我が国の気候変動対策（説明者：中国四国地方環境事務所）
  - (2) サステナビリティ開示制度に係る動向（説明者：金融庁）
  - (3) 管内地銀（グループ）が抱える課題や今後の方向性（各行より発言／意見交換）
3. 意見交換における主な発言内容は、以下のとおり。

#### <管内地銀（グループ）各行からの発言>

- 脱炭素への意識の醸成として、企業向けにセミナーを開催し、行員向けには、脱炭素アドバイザーの資格取得を推奨。（地域銀行）
- 当行独自のCO2排出量可視化ツールを活用。企業にとって脱炭素の優先度は低いことから、手間と費用負担がかからない仕組みとしている。可視化ツールによる測定後、削減策を具体的に進めている先もあり、顧客の脱炭素ニーズの喚起や意識の向上に寄与している。可視化ツールは企業だけでなく、自治体にも活用いただいている。（地域銀行）
- 行員の意識を高めるため、脱炭素の概念や意義、実現するための心構えなどを、ビジネスカードゲームを使いながら理解する研修を実施。さらに当研修は顧客向けにも展開している。（地域銀行）
- 中期経営計画において、サステナビリティトランスフォーメーションを計画の一つと位置づけ、専担部署を新設し、組織的な対応を進めている。（地域銀行）
- グループ銀行ではサステナビリティ・リンク・ローンをはじめとしたサステナブルファイナンスを推進し、グループ会社では脱炭素関連ソリューションを展開するなど、グループ内ですみ分けをしながら、企業の脱炭素経営を後押ししている。（地域銀行）

- 行員向けの勉強会や研修を行い、さらに本部専担者が案件の相談時に営業店職員と帯同訪問するなどし、徐々に行員の意識が高まっている。(地域銀行)
- 顧客への GX 経営の啓発、現状把握、計画策定などを支援する脱炭素コンサルティングを開始。また、若手の行員が企業から脱炭素経営の相談を受けた際、初動からニーズに応じた提案へ繋ぐことができるよう、行内で GX 関連のデータや提携業者、商材などを一元管理したデータベースを作成。(地域銀行)
- 脱炭素への取組意識が高い自治体に所在する企業や、大企業からの要請がある企業などを除き、企業にとっては、価格転嫁等他の経営課題に比して脱炭素経営への優先順位がまだまだ低いというのが現状。経営者が腹落ちするような提案など、成功事例を積み上げていき、それを全店で共有することで、取組みを拡大していきたい。(地域銀行)
- 省エネ診断により、各企業の省エネの余地が見える化し、運用改善や設備更新といった具体的な一歩に繋げている。省エネ診断結果をもとに企業との対話を重ね、企業のニーズを把握。また、省エネ診断のノウハウ共有及び普及推進のために、自治体、金融機関、省エネ支援事業者、省エネコンサルタントと定期的な情報交換なども実施している。(地域銀行)
- 「省エネ・省力化」という観点で営業することで、企業の脱炭素に対するハードルを下げている。営業では、環境省や経産省の脱炭素の利子補給や補助金のコンサルなどを中心に提案。(地域銀行)

#### <総括>

- 中小企業が排出量削減に向けて地道に取り組んでいることを理解。脱炭素を啓発する側（金融機関）の理解度をさらに向上するために、研修や自己啓発に継続して取り組んでいただきたい。  
米国のパリ協定からの脱退等はあるものの、気候変動問題は国際的な取組みが必要なグローバルな課題。政府としても引き続きその重要性は変わらないものとして、GX2040 ビジョン策定など国を挙げて取り組んでいるところ。金融庁としても、こうした政府の基本的な方針に沿って、サステナブルファイナンスの推進に取り組んでいく。  
(金融庁)
- トランプ関税の影響等、不透明感が増す状況において、事業者の脱炭素の優先度が低くなってしまふことを懸念している。金融機関におかれては、当局の省エネ診断事業を紹介してもらいつつ、運用改善や設備改善により「コスト削減できる」ことを前面に出して、具体例も示しながら提案いただけると幸い。(中国経済産業局)

(以 上)